

I 公益財団法人 大垣国際交流協会の概要

1. 設立年月日

昭和63年9月3日に任意団体「大垣国際交流協会」として設立、平成元年12月28日に財団法人化、平成24年4月1日から岐阜県より公益認定を受け公益財団法人となる。

2. 定款に定める目的

当法人は、産業、文化、スポーツ、教育等幅広い分野で国際的な交流を基とした「フレンドリー構想」の促進をはかり、国際社会に対応できるまちづくりと国際親善に寄与することを目的とする。

3. 定款に定める事業内容

- (1) フレンドリーシティとの学生等の相互受入、人材育成、市民活動の支援など地域住民の国際交流・国際協力活動を推進し、もって国際相互理解の促進に寄与する事業。
- (2) 多言語による相談、情報発信及び日本語学習支援など、在住外国人市民支援活動を推進し、もって多文化共生社会の形成に寄与する事業。
- (3) その他この法人の目的を達成するために必要な事業。

4. 所在地

岐阜県大垣市室本町五丁目51番地

5. 所管官庁に関する事項

岐阜県

6. 役員等に関する事項 (平成30年4月1日現在)

理事長	日 比 利 雄
副理事長	今 川 喜 章
〃	河 合 進 一
常務理事	安 藤 光 男
〃	社 本 久 夫
理 事	白 井 千 里
〃	衣 斐 茂 光
〃	河 島 浩 二

理事	高木健志
〃	平野宏司
監事	朝比奈鋭一
〃	義見まり子
評議員	小川博隆
〃	木曾義尚
〃	木村定昭
〃	土川達也
〃	橋本祐二
〃	早崎桂子
〃	森妙子
〃	山信彦
〃	横井香織
〃	渡辺正典

<事務局>

事務局長（常務理事兼務） 1人
職員 4人、日々雇用職員 1人

7. 賛助会員の状況（平成30年3月31日現在）

団体会員 : 34社
個人会員 : 129人

Ⅱ 平成29年度 事業報告

(平成29年4月1日から平成30年3月31日)

1 事業の実施状況

【I】フレンドリーシティとの学生等の相互受入、人材育成、市民活動の支援など、地域住民の国際交流・国際協力活動を推進し、もって国際相互理解の促進に寄与する事業

(1) フレンドリーシティ派遣事業

大垣市のフレンドリーシティ（友情都市）である中国・邯鄲市とベルギー・ナミュール市及びアメリカ合衆国・オレゴン州ビーバートン市、ユージーン市への派遣を実施した。

平成29年度は、次の3都市に児童・生徒訪問団の研修派遣を実施した。

① 第9回 中国・邯鄲市 小・中学生 研修派遣

- ・時期：平成29年8月17日（木）～8月23日（水）＜7日間＞
- ・人員：小・中学生9人、引率者3人 計12人
- ・内容：市表敬訪問、市内外施設見学
大学（太極拳体験）、専門学校（学習塾）の児童との交流など

② 第7回 ベルギー・ナミュール市 中学生 研修派遣

- ・時期：平成29年9月16日（土）～9月23日（土）＜8日間＞
- ・人員：中学生8人、引率者3人 計11人
- ・内容：市表敬訪問、市内外施設見学、ホームステイ
小・中学校、高等学校見学及び児童・生徒との交流など

③ 第2回 アメリカ合衆国オレゴン州・ビーバートン市、ユージーン市

高校生 研修派遣

- ・時期：平成29年10月13日（金）～10月21日（土）＜9日間＞
- ・人員：高校生10人、引率者3人 計13人
- ・内容：市表敬訪問、市内外施設見学、ホームステイ
高等学校・大学見学・授業体験及び生徒・学生との交流など

(2) フレンドリーシティ受入事業

フレンドリーシティ（友情都市）であるドイツ・シュツットガルト市から学生訪問団の受入を実施した。

市内の小・中・高等学校を訪問し、同世代の生徒、学生との交流を深め、また、日本文化体験やホームステイなどを通じ、異なる習慣・文化・価値観などを相互に学び合うことができ、両市の友好の絆をさらに強くすることができた。

また、中国・邯鄲市からの学生訪問団の受入は、邯鄲市側の都合により中止とした。平成29年度は、次の都市の高校生訪問団の受入れを実施した。

第12回 ドイツ・シュツットガルト市 学生訪問団受入

- ・時 期：平成29年9月27日（水）～10月4日（水）＜8日間＞
- ・人 員：高校生13人、引率者2人 計15人
- ・内 容：市表敬訪問、市内外施設見学、ホームステイ、日本文化体験

小学校、中学校、高等学校、見学及び児童・生徒・学生との交流など

（3）地域国際交流事業

地域在住外国人市民と大垣市民の文化・習慣等の違いを正しく理解することを目的として、次代を担う子どもの国際意識・国際感覚の醸成を図り、地域の国際化に寄与する事業を提供し、交流を深めることができた。

＜（一財）自治総合センター、コミュニティ助成事業＞①②

① 子ども食文化体験教室

子どもが楽しく外国の文化や言葉に触れることができるよう共通のテーマ「食」を通して、地域の子どもの国際感覚を養うことができた。

○ ブラジル文化を知ろう！

- ・日 時：平成29年6月17日（土）10：00～15：30
- ・会 場：朝倉公園（不破郡垂井町宮代）
- ・講 師：進藤 明美氏（教育委員会日本語教室指導補助員）
古川 カチア氏（HIRO 学園講師）
- ・参加者：28人（子ども16人、大人12人）

○ えいごでクッキング！

- ・日 時：平成29年9月18日（月・祝）10：00～14：30
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館4階 料理実習室
- ・講 師：加藤 ミリアム氏（コミュニケーションスクール主催者）
ローレンス・ホン氏（イングリッシュ・スクール校長）
エリス・ジョン氏（インターナショナルスクール教師）
- ・参加者：13人（子ども8人、大人5人）

○ 本場のカレーの作り方

- ・日 時：平成30年1月5日（金）10：00～14：30
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館4階 料理実習室
- ・講 師：向井 陽子氏（インド・ネパール料理店経営者）
- ・参加者：30人（子ども18人、大人12人）

② 子ども国際交流お菓子フェスティバル

市民に対して海外文化及び国際交流をPRし、国際交流・多文化共生に対する市民の意識醸成の一助とするために開催した。

- ・日 時：平成29年11月5日（日）10：00～15：00
- ・会 場：大垣駅通り 元気ハツラツ市会場
- ・内 容：PRブース設置、協会紹介及び市内在住外国人による文化紹介
ステージ発表（ペルー文化紹介）ほか
- ・参加者：622人（紹介ブース訪問者数）

（4）国際交流ボランティア活動推進事業

市民参加による国際交流・多文化共生を推進するため、日本語指導、日本文化紹介、ホームステイ・ホームビジット、通訳・翻訳等の各国際交流ボランティア募集を引き続き実施した。また、ボランティア同士の共通課題解決のため研修会を開催し、ボランティア活動を積極的に支援するとともに、地域活動の担い手の育成に努めた。

（平成30年3月31日現在の国際交流ボランティア登録者数）

・ホームステイ・ホームビジット	48人
・通訳	43人
・翻訳	30人
・日本文化紹介	42人
・日本語指導	158人
・海外文化紹介	12人
・母国文化紹介	4人
・災害時通訳	25人
・企画・運営	29人

① 日本語指導ボランティア講座

外国人市民への日本語指導法やボランティア活動について学ぶ講座を開講し日本語指導ボランティアの養成を図った。

当事業は文化庁の委託を受け「生活者としての外国人」のための日本語教育事業地域日本語教育実践プログラム(A)の取り組み「地域日本語力はぐくみ事業」日本語教育を行う人材の育成・研修事業として実施した。

○第1期 平成29年7月26日（水）～8月27日（日）

18：30～20：30 全5回

○第2期 平成29年10月6日（金）～11月10日（金）

10：00～12：00 全5回

○第3期 平成30年1月12日（金）～2月2日（金）

14:00～16:00 全5回

- ・会場：スイトピアセンター 学習館6階 かがやき活動室6-3ほか
- ・内容：在住外国人の現状、多文化共生について、日本語の教え方実践ほか
- ・講師：大垣市まちづくり推進課職員（かがやき出前講座）
ホツマインターナショナルスクール日本語教師
- ・受講者：第1期21人（一般12人、ボランティア登録者9人）
第2期10人（一般7人、ボランティア登録者3人）
第3期7人（一般2人、ボランティア登録者5人）

② 外国人市民のための防災訓練

災害経験の少ない外国人市民に対して防災訓練を実施することで、防災意識の啓発、また、参加者出身国の地元料理による炊き出し等で交流を図った。

- ・日時：平成29年10月14日（土）9:30～12:00
- ・会場：岐阜経済大学 校内食堂・テラスほか
- ・内容：地震体験車による地震体験、消火器・担架の作り方
炊き出し（ベトナム、ブラジル料理）による異文化交流
- ・主催：大垣市、共催：（公財）大垣国際交流協会
- ・協力：岐阜経済大学、大垣消防組合、NPO法人防災支援ネットワーク
- ・参加者：59人（地域在住外国人市民及び当協会ボランティアほか）

③ ボランティアの集い

ボランティア活動の活性化に向けた研修とボランティア同志の交流・意見交換会を開催した。

- ・日時：平成30年3月3日（土）13:30～16:30
- ・会場：スイトピアセンター 学習館2階 スイトピアホール
- ・内容：多文化共生及び日本語学習支援に関する講演会とボランティア
同志の交流会など
- ・講師：杉本 篤子氏（「やさしい日本語」有志の会）
- ・参加者：39人

（5）民間国際交流助成事業

市内の民間団体が実施する国際交流活動に対して、国際相互理解の促進に寄与する事業及び多文化共生社会の形成に寄与する事業については、後援や共催事業として協力するとともに、当協会国際交流等活動助成金交付要綱に基づいて、市内の各種団体の国際交流活動等の事業に対し助成した。

助成件数：7件、助成総額：560千円 助成対象事業は、＜別表＞のとおり

＊助成件数と助成金額の推移

年 度	H 2 6	H 2 7	H 2 8	H 2 9
助 成 件 数	6件	7件	5件	7件
助成金額（千円）	480	560	400	560

＜別表＞

平成29年度「(公財)大垣国際交流協会国際交流等活動助成金」事業一覧表

No.	事業名	主催者	事業費	交付 決定額	助成額 (千円)
1	モンゴル民話 オペラ・ミュージカル「スーフと馬頭琴」	大垣少年少女合唱団	1,098	80	80
2	35周年記念 ネオ・ダール展「日仏韓3国合同美術展」	ネオ・ダール会	1,352	80	80
3	PTPI蔚山チャプター大垣訪問団 受入	PTPI大垣	657	80	80
4	2017年オレゴン高校生教育ホームステイグループ大垣訪問	WING	343	80	80
5	高校留学フェア	(公財)AFS日本協会岐阜支部	593	80	80
6	GWY35周年記念事業「国際フォーラム」	岐阜県世界青年友の会	865	80	80
7	大垣まつり世界のポスター展	日本国際ポスター美術館	2,183	80	80
計	7件		7,091	560	560

＜民間国際交流団体等の実施事業に対する後援事業＞

民間国際交流団体等が実施する事業に対して後援を実施。

後援事業件数：3件、共催事業件数：1件

(6) 外国語基礎会話講座事業

外国人講師等による講義を通じて、基礎的な語学力を養いコミュニケーション能力の向上とともに地域住民が異文化・習慣等を正しく理解し国際感覚を養うために実施した。

① 英語 基礎会話講座（毎年）

- ・日 時：平成29年10月7日～12月2日 毎週土曜日
13:30～15:00（全8回）
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館6階 かがやき活動室6-2
- ・講 師：加藤 ミリアム氏（英会話講師・MICスクール代表）
- ・受講者：14人（一般1人、賛助会員13人）

② ポルトガル語 基礎会話講座（隔年）

- ・日 時：平成29年10月7日～12月9日 毎週土曜日
10:00～11:30（全8回）
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館3階 学習室3-2ほか
- ・講 師：進藤 明美氏（ポルトガル語通訳・翻訳）
- ・受講者：5人（賛助会員5人）

③ 韓国語 基礎会話講座（毎年）

- ・日 時：平成30年1月11日～3月1日 毎週木曜日
18:30～20:00（全8回）
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館3階 学習室3-2ほか
- ・講 師：兪^ユ瑞^{ソヒャン}香氏（韓国語講師）
- ・受講者：8人（一般2人、賛助会員6人）

④ 中国語 基礎会話講座（隔年）

- ・日 時：平成30年1月13日～3月3日 毎週土曜日
19:00～20:30（全8回）
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館3階 学習室3-2ほか
- ・講 師：早野 嘉秀氏（中国語講師）
- ・受講者：12人（一般4人、賛助会員8人）

（7）海外事情紹介事業

地域住民の異文化への興味や理解を深めることにより国際交流の啓蒙及び知識の普及を図り、ひいては国際相互理解の促進に寄与することを目的に実施した。

① 多文化紹介講座「多文化交流サロン」

○第1回

- ・日 時：平成29年8月26日（土）13:30～15:30

- ・会 場：スイトピアセンター 学習館4階 男女共同参画活動室
- ・内 容：イギリス、オーストラリアの文化や各名所の紹介
- ・講 師：ピーター・コリンズ氏 岐阜県海外戦略推進課国際交流員<イギリス>、大森 久美氏 当協会海外文化紹介ボランティア<オーストラリア>
- ・協力者：企画・運営ボランティア2人
- ・参加者：19人

○ 第2回

- ・日 時：平成30年1月20日（土）13：30～15：30
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館6階 かがやき活動室6-3
- ・内 容：中国、ロシア、アンドラの文化や各名所の紹介
- ・講 師：呉 双氏（公財）岐阜県国際交流センター国際交流員<中国>
アルカンゲルスキー ビクター氏 岐阜経済大学院留学生<ロシア>
日比 晃氏 当協会海外文化紹介ボランティア<アンドラ>
- ・協力者：企画・運営ボランティア2人
- ・参加者：21人

② 海外研修派遣団員の報告会

フレンドリーシティへの学生派遣団による異文化体験の報告及び海外事情紹介を兼ねて、一般市民の方も対象に開催した。

○小・中学生研修派遣団（ベルギー・ナミュール市、中国・邯鄲市）

- ・日 時：平成29年11月12日（日）13：30～15：30
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館2階 スイトピアホール
- ・参加者：52人

○高校生アメリカ合衆国・ビーバートン市、ユージーン市研修派遣団

- ・日 時：平成29年12月16日（土）13：30～15：00
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館2階 スイトピアホール
- ・参加者：33人

（8）国際相互理解事業

当協会の事業紹介や海外紹介のための展示、国際交流ボランティアの活動、地域の各団体の国際交流に関する活動、記録、お知らせ等を協会機関誌やウェブサイトを通じて広く市民等に広報することにより、地域住民の国際相互理解の一助となるよう実施した。

① 事業記録写真等展示事業

a. 海外紹介パネル展示

ボランティア活動者提供の中国等の写真を掲示し、市民へ海外の事情紹介を実施した。

b. 事業紹介パネル展示

協会の事業実施状況等をパネル展示し、広く市民に広報した。

② 広報事業

a. 協会ニュース「フレンドリー」発行

当協会の機関誌「フレンドリー」No. 85号（9月号）No. 86号（3月号）を発行し、協会の事業・行事等や各団体の国際交流に関する情報などを提供した。

b. ウェブサイト等による広報事業

ウェブサイトやメール等を活用して、行事・事業等の紹介、お知らせ等最新の情報を随時提供した。

(9) その他（校外学習授業・見学等）

国際交流に関心の深い学校の校外学習授業・見学を受入れ、当協会の事業や活動状況の紹介などを実施した。

- 大垣市立荒崎小学校（5年生）を対象に、国際理解や異文化交流について
当協会 見学：平成29年4月20日（木）

【Ⅱ】多言語による相談、情報発信及び日本語学習支援など、地域在住外国人市民支援活動を推進し、もって多文化共生社会の形成に寄与する事業

(1) 多文化共生推進事業・外国人市民支援事業

地域在住外国人市民が、日本の文化、生活習慣、ことば等を理解する一助とすることを目的に、外国人市民を対象とした各種講座等を開催するとともに、相談窓口の設置や外国人市民の活動を支援することにより、もって多文化共生社会の形成に寄与する事業を実施した。

① 地域在住外国人市民の日本語学習支援

地域社会で日常生活をする上では、日本語を話そうとする地域在住外国人は多くないのが現状で、日本語を話す機会が少ないことのみならず日本語を

話したり聞いたりする自信がなかったり、日本語に対する不安によるものと思われます。このことは、多文化共生の観点からもコミュニケーション形成上の壁となっており、より地域に親しんでもらえるために日本語学習支援が不可欠となっており、そのため、日本語の学習を希望する地域在住外国人市民を対象に各種の日本語学習支援事業を実施した。

(a) マンツーマン方式の日本語学習支援

- ・日 時：休館日を除く、毎週1回 8：30～17：00
- ・会 場：スイトピアセンター 学習室等
- ・内 容：日本語指導ボランティアによるマンツーマンでの学習支援
- ・学習者：地域在住外国人市民150人（13か国）
- ・協力者：日本語指導ボランティア102人

(b) にほんご おしゃべりルーム

- ・日 時：平成29年4月1日～平成30年3月31日
毎週日曜日 9：30～15：00
- ・各種イベント：七夕体験 7月2日（日）
- ・開催回数：51回
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館2階 フレンドリーフロア
- ・内 容：日本語指導ボランティアの協力により、当協会日本語を学習している外国人市民を対象に日本語を話す機会の場を提供し、日本語をより多く使うことにより、日常会話を習得してもらうことを目的に設置。どのような話でもよく、なごやかな雰囲気になるよう飲食も可能として実施した。
- ・参加者：624人 日本語学習をしている外国人市民、延べ376人
日本語指導ボランティア、延べ248人

(c) 外国人市民のための日本語教室「基礎・緊急時会話・生活情報習得」

<文化庁日本語教育事業「地域日本語教育実践プログラム」受託事業>

- ・生活の中で役立つ日本語を目標に開講した。

○ 基礎コース 第1期：平成29年 5月14日～8月20日

第2期：平成29年10月1日～平成30年1月14日

全て、毎週日曜日9：30～11：30 各期15回

- ・会 場：スイトピアセンター 学習館4階 男女共同参画活動室ほか
- ・内 容：生活者に必要な、初歩の日本語学習教室の開講
- ・講 師：日本語指導学校（株）ホツマインターナショナル 講師1人

- ・アシスタント：日本語指導ボランティア20人（延べ90人）
- ・受講者：第1期26人（延べ212人）、第2期23人（延べ182人）
（中国、ブラジル、ベトナム、ペルー、フィリピン、アメリカ合衆国、マレーシア、パキスタン）
- ・託児サポーター：5人

- 緊急時会話コース 第1期：平成29年8月27日～9月24日・全5回
第2期：平成30年1月21日～2月18日・全5回
全て、毎週日曜日 9：30～11：30

- ・会場：スイトピアセンター 学習館4階 男女共同参画活動室ほか
- ・内容：日常生活の場面（病院警察消防）での会話を学ぶ教室の開講
- ・講師：日本語指導学校（株）ホツマインターナショナル 講師1人
- ・専門分野：警察署職員、消防署職員各1人
- ・アシスタント：日本語指導ボランティア 14人（延べ31人）
- ・受講者：第1期9人（延べ26人）、第2期21人（延べ67人）
（ブラジル、ベトナム、フィリピン、ロシア、アメリカ合衆国、パキスタン）
- ・託児サポーター：1人

- 生活情報習得クラス

- ① ゴミ出し：平成29年8月20日（日）13：00～15：00
- ② 電話：平成29年8月27日（日）13：00～15：00
- ③ 災害1：平成29年9月3日（日）13：00～15：00
災害2：平成29年9月10日（日）13：00～15：00
- ④ 交通ルール：平成29年9月17日（日）13：00～15：00

- ・会場：スイトピアセンター 学習館4階 男女共同参画活動室ほか
- ・内容：日常生活で直面する場面の会話・生活情報などを学ぶ教室の開講
- ・講師：岐阜経済大学非常勤講師ほか3人
- ・専門分野：市役所職員のべ2人
- ・受講者：8人（延べ30人）
（ブラジル、ベトナム、フィリピン）
- ・託児サポーター：2人

- (d) 日本語教育の学習教材作成(運営委員会)

＜文化庁日本語教育事業「地域日本語教育実践プログラム」受託事業＞
大垣地域に暮らす外国人市民が活用できる、地域の特色を取り入れた日本語学習支援教材を作成した。

- ・内容：医療機関、公共交通機関の利用、買い物、公共施設の利用ゴミ

出しのルールなど日常生活の場面を想定した日本語会話教材の作成

(A4サイズ、総ページ数188ページ)

- ・教材執筆者：伊藤 かな氏ほか2人
- ・運営委員会委員：伊藤 かな氏（岐阜経済大学 非常勤講師）ほか8人

(e) 就学前外国人児童日本語等指導事業 プレスクール・きらきら教室

<大垣市受託事業>

- ・日 時：平成29年4月1日（土）～平成30年3月31日（土）
- ・会 場：北幼保園及び各幼保園・幼稚園・保育園
- ・内 容：就学前の外国人児童への集団指導及び各園巡回指導による日本語学習支援を実施した。
- ・参加者：日本語学習児童 41人
(ブラジル、中国、フィリピン、台湾、ドミニカ、エジプト、インドネシア)

② 外国人市民のための相談窓口の設置

(a) 相談窓口の設置（会場：スイトピアセンター 学習館2階 協会事務室）

- ポルトガル語による相談：毎週日曜日 9：00～15：00
相談員：進藤 明美氏
- 中国語・英語による相談：休館日を除く毎日8：30～17：15
相談員：当協会職員

(b) 「行政書士による行政手続き相談会」（県行政書士会協力）<予約制>

- ・日 時：平成29年4月2日（日）～平成30年3月4日（日）
13：00～15：00 毎月第1日曜日
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館3階 学習室3-2ほか
- ・内 容：日常生活での行政手続など
- ・相談員：行政書士 日置 章氏ほか
- ・相談者：3人

(c) ポルトガル語によるこころの相談会<予約制>

- ・日 時：平成29年4月9日（日）～平成30年3月11日（日）
10：00～16：00 毎月第2日曜日
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館3階 学習室3-3ほか
- ・内 容：日常生活でのこころのケア専門カウンセラーによる相談
- ・相談員：ビビガナン・ベルナルディ・アルベス氏
ブラジル、クリチバカトリック大学卒業、日本心理学会認定心理士。
- ・相談者：58人

③ 外国人市民のための行事、講座等の開催

(a) 外国人市民のための日本文化講座

○ 外国人市民のための和服体験

- ・日 時：日曜日・年14回10：00～12：00
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館2階 茶室
- ・指導者：日本文化紹介ボランティア（着付け）5人
- ・参加者：40人（ベトナム、中国、フィリピン、ブラジル、インドネシア）

○ 外国人市民のための浴衣体験

- ・日 時：平成29年7月16日（日）10：00～12：00
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館3階 学習室3-4
- ・指導者：日本文化紹介ボランティア（着付け）2人
- ・参加者：14人（ベトナム、ブラジル）

○ 外国人市民のための生け花体験

- ・日 時：平成30年3月11日（日）11：00～12：00
- ・会 場：スイトピアセンター 学習館5階 創作実習室3
- ・指導者：日本文化紹介ボランティア（華道）2人
- ・参加者：16人（ブラジル、中国、ベトナム、オーストラリア、アメリカ合衆国）

(b) 納涼盆踊りでの外国人市民のための浴衣着付け体験

- ・日 時：平成29年8月24日（木）～25日（金）
18：30～21：00
- ・会 場：南若森ふれあい公園、西地区センター内和室
- ・内 容：地域の夏祭りに参加する外国人の浴衣着付け体験
- ・指導者：日本文化紹介（着付け）ボランティア延べ5人
- ・参加者：55人（ブラジル）

(c) 外国人市民のための神輿体験（十万石まつりへの参加）

- ・日 時：平成29年10月8日（日）12：15～16：45
- ・会 場：大垣駅通りほか
- ・内 容：日本文化である「みこしかつぎ」を体験
- ・協力者：日本語指導ボランティア2人
- ・参加者：19人（ベトナム・中国）

④ ブラジル人子弟日本語学習支援事業

外国人（ブラジル人）子弟への日本語学習支援を実施するため、日本語指導の講師派遣を実施した。

- ・日 時：平成29年4月1日（土）～平成30年3月31日（土）
毎週火・金曜日 9：00～12：00（月8回）
- ・対 象：学校法人HIRO学園の生徒、指導回数96回
- ・派遣講師：石水 美佳子氏

2 理事会・評議員会の開催状況

公益財団法人の運営に関する事業計画、収支予算・決算その他重要な事項について審議を受けるため、理事会・評議員会を次のとおり開催した。

(1) 理事会の開催状況

第1回 理事会：平成29年5月24日（水）14：00～15：25

スイトピアセンター 学習館2階 特別会議室

第1号議案

「平成28年度（公財）大垣国際交流協会 事業報告及び附属明細書」（案）
について

第2号議案

「平成28年度（公財）大垣国際交流協会 計算関係書類＜貸借対照表、
正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録＞」（案）について

第3号議案

「（公財）大垣国際交流協会 平成29年度 定時評議員会の日時及び場所並び
に目的である事項等」（案）について

報告事項

- （1）「平成29年度第1回 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況に
関する報告」について

その他

- （1）今後の事業予定について
- （2）次回理事会について

第2回 理事会：平成30年3月7日（水）10：30～11：33

スイトピアセンター 学習館2階 特別会議室

第1号議案

「平成30年度（公財）大垣国際交流協会 事業計画」（案）について

第2号議案

「平成30年度（公財）大垣国際交流協会 収支予算＜損益＞」（案）について
第3号議案

「平成30年度（公財）大垣国際交流協会 資金調達及び設備投資の見込み」（案）
について

報告事項

（1）「平成29年度 第2回 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況
に関する報告」について

その他

（1）今後の事業予定について

（2）次回理事会について

（2）評議員会の開催状況

定時評議員会：平成29年6月14日（水）13：55～14：55

スイトピアセンター 学習館2階 特別会議室

第1号議案

「平成28年度（公財）大垣国際交流協会 計算関係書類＜貸借対照表、
正味財産増減計算書及び附属明細書並びに財産目録＞」（案）について

報告事項

（1）「平成28年度（公財）大垣国際交流協会 事業報告及び附属明細書」
について

（2）「平成29年度（公財）大垣国際交流協会 事業計画」について

（3）「平成29年度（公財）大垣国際交流協会 収支予算＜損益＞」について

（4）「平成29年度（公財）大垣国際交流協会 資金調達及び設備投資の見込み」
について

（5）「平成29年度 第1回 理事長、副理事長及び常務理事の職務執行状況に関す
る報告」について

その他

（1）今後の事業予定について

事業報告の附属明細書について

附属明細書については、「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しておりません。